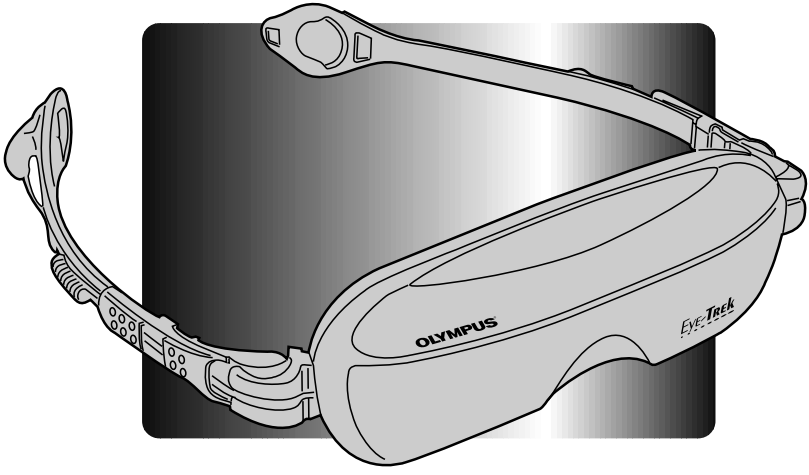
OLYMPUS

フェイスマウント ディスプレイ

EYE-TREK アイトレック

FMD-250W



取扱説明書

- このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- この取扱説明書には、危害や損害を未然に防止するために重要な内容が書かれていますので、よくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- お読みになったあとは必ず保管してください。

ご使用の前に

安全上の注意

この絵表示は、本製品に同梱してある取扱説明書内に本製品の操作方法、修理（保守）に関する重要な内容が記載されていることを告げるためのものです。

警告　：火災や感電を未然に防ぐために、本製品を雨や湿気の多い場所にさらさないでください。

警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

目 次

ご使用の前に.....2
警告.....4

Eye-Trek(FMD-250W)の主な特長.....8
使用上のご注意.....8
箱の中身を確認しましょう.....9
各部の名称.....10

接続のしかた.....11
装着／取り外しのしかた.....13
映像の楽しみかた.....15
ご購入後初めて電源を入れるとき.....15
ご購入後、2度目から電源を入れるとき.....17
画面サイズの選択のしかた.....18
映像／音声の調整のしかた.....19
映像／音声設定の登録／呼び出し／解除のしかた.....23
パスワード登録／変更／解除のしかた.....24
映像を見終わったら.....25

フレーム(ET-FR104)の交換のしかた.....26
主な仕様.....27
修理に出す前に.....28
アフターサービスについて.....28

⚠警告

次のような方は使用しないでください

禁止

16歳未満の子供

目の発達と視覚機能に悪い影響を与えるおそれがあります。16歳未満の方の使用を防ぐためにパスワード登録機能をお使いください。

閃光や光の点滅によってけいれん、てんかんの発作や意識の喪失などをおこしたことのある方

このような方は同様な症状を起こすおそれがあります。

映像が周辺まで鮮明に見えない、メガネをおかけになると画面全体が見づらくなる、目の動きや視野に異常のある方

このような方は長時間使用すると目に悪い影響を与えるおそれがあります。

心臓疾患、高血圧、視野異常、目の動きの異常、像が二重に見える方

上記いずれかに該当する方は使用前に医師に相談し、体の変調を感じたら、ただちに使用を中止してください。

⚠警告

本製品の誤った使用は重大な傷害を与えるおそれがあります

場合によっては本製品の使用により、以下の症状が起きるおそれがあります。

- 吐き気　● 目の痛み、目の疲れ　● めまい　● 頭痛
- 首の痛み、肩こり　● 気分が悪い　● 手と目の感覚のずれ
- 乗り物酔い（ある種の映像や動きの激しい映像を見ると、乗り物酔いのような症状をおこすことがあります）

もしも上記の症状を感じた時は、使用を中止し、回復するまで休んでください。
これらの症状は一時的ですが視覚や平衡感覚に影響を与えるおそれがあります。回復するまでは歩いたり、動き回ったり、乗り物を運転しないでください。

禁止

歩行中やスケートをしているとき、または自動車、自転車などを運転しているときは本製品を使用しないでください。

視覚や平衡感覚に影響を与えるおそれがあります。重大な事故の原因となります。

でこぼこ道を走行中の車内のような、揺れの激しい環境の中では使用しないでください。

めまい、吐き気、頭痛、または乗り物酔いのような症状をおこすおそれがあります。

長時間続けて使用しないでください。

長時間にわたる連続使用は目に悪い影響を与えるおそれがあります。

本製品は電源スイッチを入れてから約2時間30分で自動的に電源が切れます。

電源が切れたら、少なくとも15分は使用しないでください。

両目の映像が安定していなかったり、鮮明に見えない場合は本製品の使用をやめてください。

故障したまま、または正しく装着されていない状態で本製品を見続けると、目に悪い影響を与えることがあります。

大音量で本製品を使い続けないでください。

聴覚障害の原因となることがあります。公共の場においての警報などの大切な回りの音が聞き取れなくなるおそれがあります。

⚠警告

感電や発火を防ぐには

禁止	近くで雷や落雷が発生している場合は本製品の使用をやめ、コントロール部や電源コードには触れないでください。 湿気に注意してください。湯気が立ちこめた風呂場や、雨、雪、霧の中のような、水気、湿気の多いところで本製品を使用、放置しないでください。 結露が発生した状態、または両手が濡れているような場合も使用しないでください。 引火性のガス、液体、気体の近くでは使用しないでください。 ほこりの多い環境下に本製品をおかないでください。 本製品や電源コードを分解しないでください。 付属または専用のAC アダプター以外のAC アダプターは使用しないでください。
	電化製品使用に際しての一般的な注意事項をお守りください。

⚠警告

安全のために

禁止

身の安全の確保しにくい状況(乗り物の中での立ち姿勢など)では使用しないでください。

このような状況で本製品を使用すると、思わぬ事故やケガのおそれがあります。

本製品を炎天下の車、直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。

熱による変形で故障の原因となるだけでなく、感電の原因となり、大変危険です。

ACアダプターの接続は、以下の点に注意してください。

- 本製品のACアダプターと他のプラグを隣接して差し込むときは、それぞれ無理な力がかからないようにACコンセントに差し込んでください。
- ACアダプターはACコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源コードにゆとりをもたせ、ACアダプターやコードに無理な力がかからないようにしてください。

Eye-Trek(FMD-250W)の主な特長

- 小型表示素子を独自の光学系で拡大して見る、新しいタイプのパーソナルLCDディスプレイです。
- 62型相当ワイド画面を2m先に見る大迫力をお楽しみいただけます。
- ビデオデッキ、ビデオCDプレーヤー、LDプレーヤー、DVDプレーヤー、ビデオカメラ、テレビなど、映像／音声出力端子(ピンジャック)のある多彩なビデオ機器に接続可能です。
- 別売の接続ケーブルを使って、ポータブルDVDプレーヤーを簡単に接続できます（対応するポータブルDVDプレーヤーについてはP.9参照）。また、ポータブルDVDプレーヤーにバッテリーを使用することで、ACコンセントのないところでもお使いいただけます。
- メガネタイプで小型・軽量。持ち運びも簡単です。
- メガネのように簡単装着。ノーズパッドを調節することにより、鑑賞しやすい位置に装着できます。
- メガネをかけたままでもご使用になれます。
- 「**コントラスト**」をはじめ、「**色あい**」、「**色の濃さ**」などの映像調整が可能です。
- 「**SRS**」(SRS HEADPHONE)＊、「**低音/高音**」などの音声調整が可能です。
- 16歳未満の子供の使用を防止するのに便利なパスワード機能があります。
- ディスプレイ（ノーマル／ワイド）を使い分けることによって、お楽しみになる映像ソフトごとに迫力や臨場感をより一層アップさせた視聴ができます。

＊SRS（Sound Retrieval System）HEADPHONE
「SRS HEADPHONE」技術は、原音に含まれるステレオ成分（直接音）はそのまま忠実に再生し、更に間接音（あるいは環境音成分）に対して、耳の横方向から聞こえる補正伝達関数を与えて再生することで、極めて自然な3次元立体音場感をお楽しみいただけます。

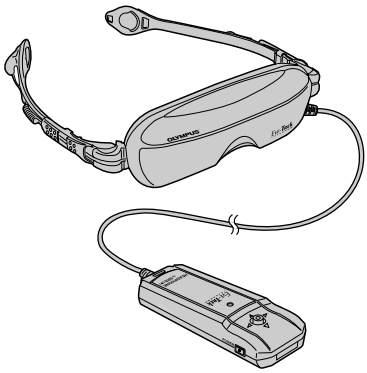
HEADPHONE™と (●)® 記号はSRS Labs, Inc の商標です。
HEADPHONE™ 技術は、SRS Labs,Inc からのライセンスにより製品化されています。

使用上のご注意

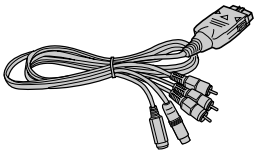
- 映像が明瞭に見えない場合は、使用を中止してください。
- 長時間ご使用になるとディスプレイ部が暖かく感じられることがありますが、故障ではありません。
- 本製品は有効画素99.99%以上を保証しており、液晶画面上に黒い点が現れたり、白、赤、青、緑の点が消えないことがありますが、故障ではありません。
- 映像によっては、薄い縞模様が見えることがあります。これは、映像をなめらかにするための光学フィルタが内蔵されているためのものであり、故障ではありません。
- 画面上の線(斜線、直線、曲線)がギザギザに見えることがあります。これは、液晶パネルの特性によるものであり、故障ではありません。
- お使いのメガネの形状によっては、本製品を使用できないことがあります。

箱の中身を確認しましょう

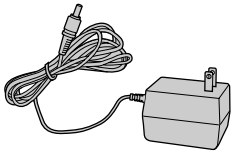
●ディスプレイ部/コントロール部



●AVケーブル



●ACアダプター



●取扱説明書／保証書／
ご愛用者登録カード

下記標準品の紛失・破損の場合や下記別売品ご購入の際は、最寄りのEye-Trek取扱店にてお買い求めください。

標準品

名　称	品　番	備　考
フレームユニット	ET-FR104	標準装備されている左右のフレームとフレームアジャスターのセットです。
ノーズパッド	ET-NP102	標準装備されているノーズパッドです。
AVケーブル	ET-MC30H	標準付属されるAVケーブルです。 S映像端子に接続することもできます。
ACアダプター	ET-AC103DJ	標準付属されるACアダプターです（日本国内使用限定）。

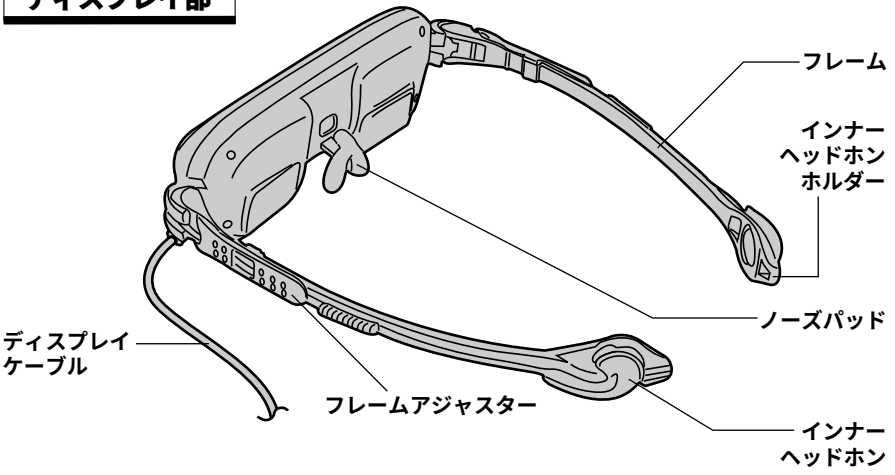
別売品

名　称	品　番	備　考
キャリングケース	OL-BHCC11A	製品の保護、持ち運び時に便利です。
サイドバイザー	OL-BHSB11A	側面からの光を遮り、臨場感を高めます。
AVセレクター	ET-SE2	１台のビデオ機器から、テレビ、Eye-Trekなど2台の映像モニタのどちらか一方を選択して切り替えられます。(2台の映像モニタで同時に映像を表示することはできません。)
パナソニックポータブルDVDプレーヤー接続ケーブル	ET-MC02M	パナソニックポータブルDVDプレーヤー（DVD-PV40)と簡単に接続できる専用ケーブルです。S映像信号の入力です。
パイオニアポータブルDVDプレーヤー接続ケーブル	ET-MC02P	パイオニアポータブルDVDプレーヤー（PDV-20)と簡単に接続できる専用ケーブルです。コンポジット映像信号の入力です。
東芝ポータブルDVDプレーヤー接続ケーブル	ET-MC02T	東芝ポータブルDVDプレーヤー(MED200AS)と簡単に接続できる専用ケーブルです。コンポジット映像信号の入力です。
“プレイステーション 2”専用接続ケーブル	ET-MC25G	“PlayStation 2”と簡単に接続できる専用ケーブルです。S映像信号の入力です。

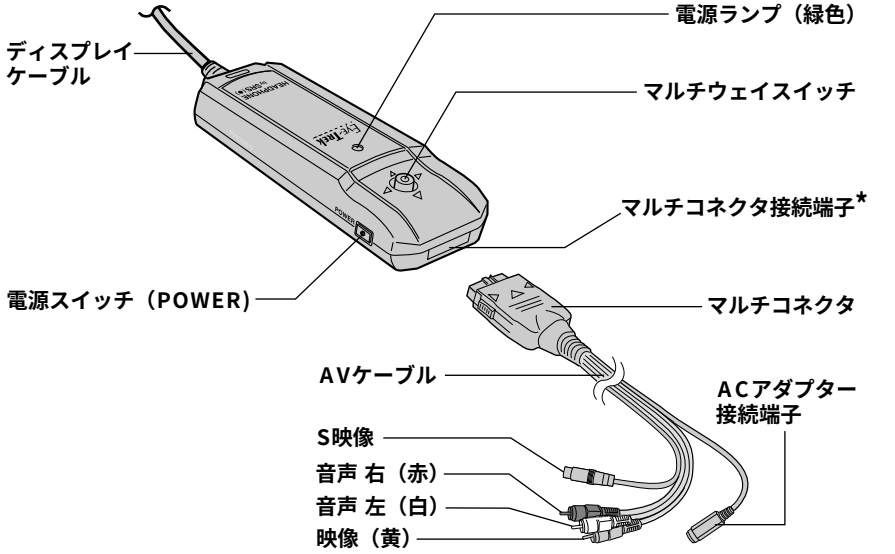
＊別売のテレビチューナーユニット(ET-TV01J)、バッテリーパック(OL-BT7201A)、パイオニアポータブルDVDプレーヤー接続キット（ET-CK01P）は本製品(FMD-250W)ではご使用になれません。

各部の名称

ディスプレイ部



コントロール部



＊別売のポータブルDVDプレーヤー接続ケーブル、“プレイステーション 2” 専用接続ケーブルの接続も可能です。（P.9 参照）

接続のしかた

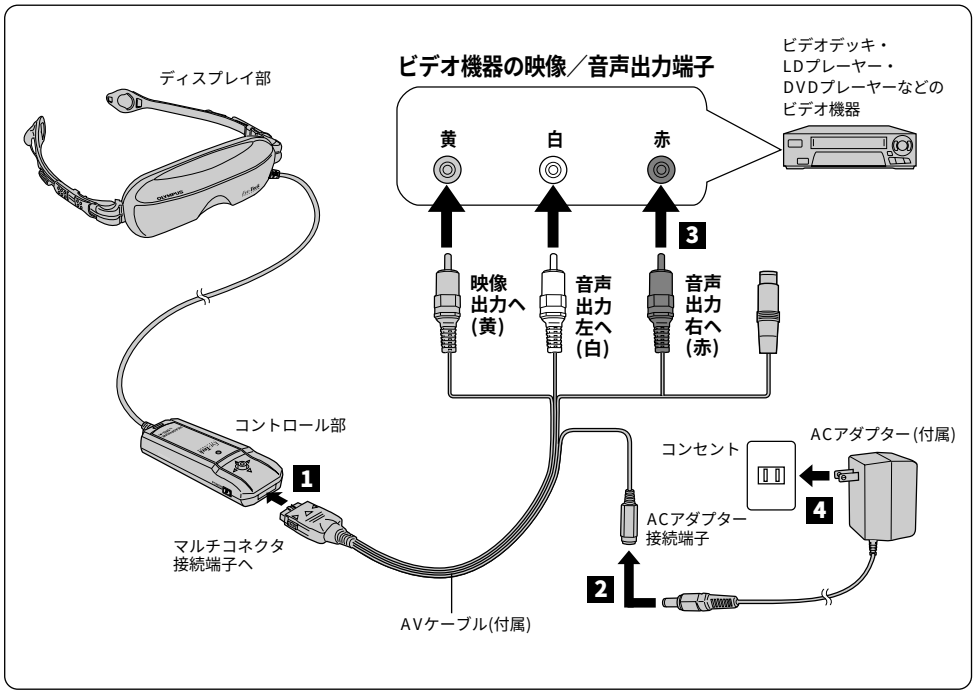
基本的な接続

注意

- 接続の前に、本製品の電源スイッチおよび接続するビデオ機器の電源が切れていることを確認してください。
- **AVケーブルの赤、白、黄色のジャックは必ずビデオ機器の出力端子に接続してください。入力端子に接続しても映像、音声は鑑賞できません。**
- 通常、ビデオ機器の「出力端子」は本体背面にあります。前面にある端子は「入力端子」の場合が多いので、接続の前にビデオ機器の「出力端子」の位置をよくお確かめください。
- 接続するビデオ機器の取扱説明書もお読みください。

以下の手順で、本製品とビデオ機器を接続します。

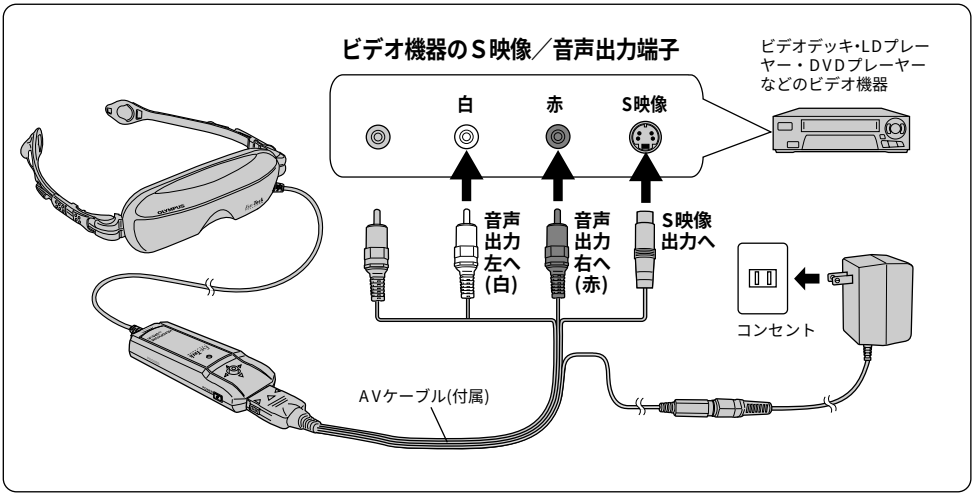
1. AVケーブルをコントロール部のマルチコネクタ接続端子に接続します。
2. AVケーブルのACアダプター接続端子をACアダプターに接続します。
3. AVケーブルの赤、白、黄色のジャックをビデオ機器の**出力端子**に接続します。
4. ACアダプターをコンセントに接続します。



接続のしかた（つづき）

より鮮明な映像をお楽しみいただくには

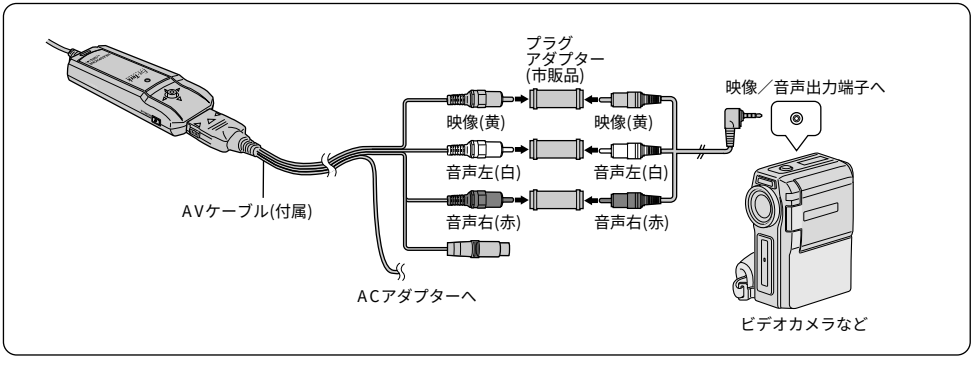
S映像端子付きのビデオ機器をお使いの場合、AVケーブルのS映像端子を接続することで、より鮮明な映像をお楽しみいただくことができます。



＊S映像端子と映像端子（黄）の両方が接続されている場合は、S映像画面が優先して表示されます。

その他の接続（ミニジャック等の接続）

接続するビデオ機器の出力端子が、ミニジャックなどで付属のAVケーブルに直接接続できない場合は、市販のプラグアダプターをご使用ください。



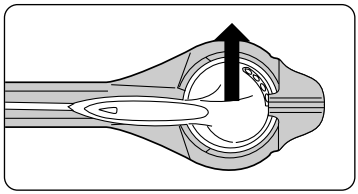
ビデオ機器に複数の出力端子がついている場合は、複数のEye-Trekを接続することが可能です。

装着／取り外しのしかた

装着のしかた

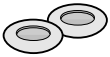
1 **インナーヘッドホンを取り外します**

インナーヘッドホンを図のように矢印方向にずらし、インナーヘッドホンホルダーから取り外してください。



＊インナーヘッドホンをインナーヘッドホンホルダーに取り付ける時は、逆の順序で取り付けてください。

＊ イヤーパッドを取り付ける場合は、市販の16.0 mm径対応のものをお使いください。



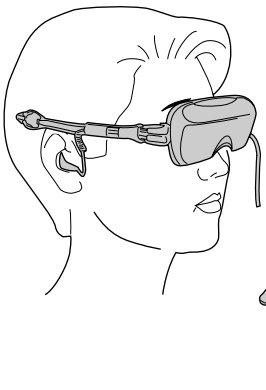
2 **ディスプレイ部を装着します**

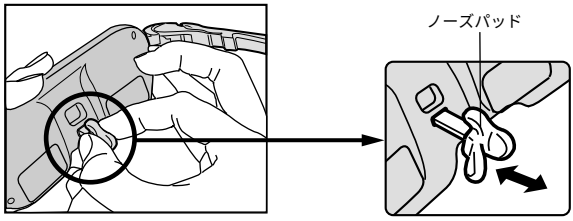
フレームの先端を左右に広げて、メガネをかける要領でディスプレイ部を装着し、インナーヘッドホンを耳につけてください。

＊ノーズパッドを左右からつまみ、手前に引き出して、映像を見る最適な位置に調整してください。
調整が不十分な場合、映像がぼやけて見えることがあります。

＊メガネの上から装着する場合は、ノーズパッドを多めに引き出してください。

＊フレームの間隔が広くて装着が安定しない場合には、フレームアジャスターで調節してください（P.14参照）。





注意

- 鮮明で安定した映像が見えるように、正しく装着してご使用ください。
- ディスプレイ部を装着するときに左右のフレームを**大きく**広げると、フレームアジャスターが外れることがあります。
- ノーズパッドのゴム部に無理な力を加えて、矢印方向（イラスト参照）以外に引っ張ったり、ねじったりすると、ゴムに亀裂が入ったり、破損することがあります。

装着／取り外しのしかた（つづき）

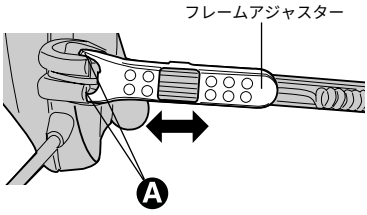
フレーム間隔の調節

ディスプレイ部の装着がゆるい場合や不安定な場合にフレームアジャスターにより、フレーム間隔を調節できます。

使用法

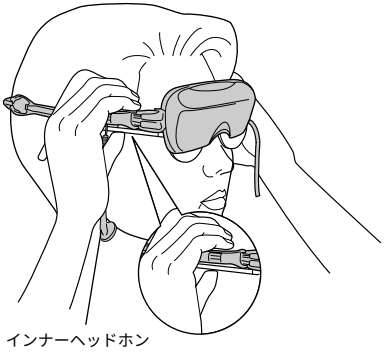
フレームを折り畳んだ状態にしてフレームアジャスターをスライドさせてください（フレームが開いた状態では、フレームアジャスター先端の Ⓐ の部分がディスプレイ部の接続箇所にぶつかり、スライドさせられません）。

フレームアジャスターの調整位置は、左右とも同じ位置になるように設定して下さい。

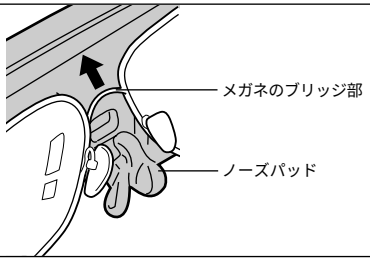


取り外しのしかた

- ディスプレイ部を取り外す際は、まずインナーヘッドホンを先に外してからディスプレイ部を取り外してください。
- また、メガネをかけてお使いになっている方は、右図のようにディスプレイ部の左右のフレーム(つる部)を指でつまみ、メガネのフレーム(つる部)を親指で上方に押し上げながら、ディスプレイ部を取り外してください。



メガネの形状によっては、メガネのブリッジ部にノーズパッドが引っかかって、メガネも一緒に外れてしまうことがあります。取り外しの際は、右図のように、メガネのブリッジ部を矢印の方向にずらしてください。



注意

- インナーヘッドホンが耳に入った状態でディスプレイ部を取り外しますと、インナーヘッドホンコードが必要以上に引き延ばされて断線することがあります。

映像の楽しみかた

ご購入後初めて電源を入れるとき

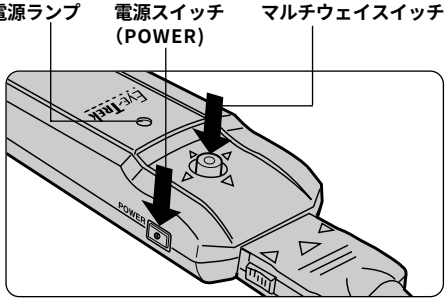
映像をお楽しみいただく前に、**1** メニュー画面に表示される言語の選択、**2** パスワード「0,0,0」を入力します。

1 **電源を入れ、言語を選択します**

1. 接続したビデオ機器の電源を入れてください。
2. Eye-Trekコントロール部の電源スイッチ(POWER)を押してください。電源ランプが点灯し、言語選択画面が表示されます。
3. マルチウェイスイッチを上下に操作（▲、▼）してメニュー画面に表示する言語を選択し、マルチウェイスイッチを押して「**決定**」してください。

その後、本製品を使用するにあたっての「**使用警告事項**」が表示されます。

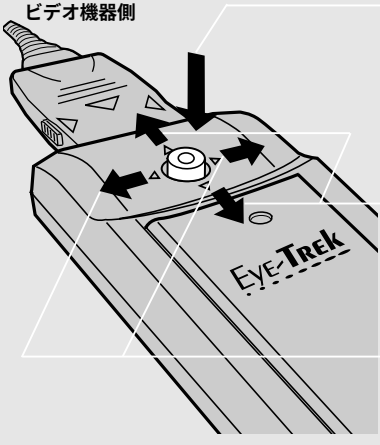
＊選択されている言語の横には ☛ マークが付きます。
＊2度目以降に電源を入れたときには、言語選択画面は表示されません。
表示される言語を変更する場合は、リセットしてください。(P.22参照)



画面表示

マルチウェイスイッチについて

マルチウェイスイッチはボタンひとつでさまざまな操作を行うことができます。



押 す

- 「使用警告事項」、「警告表示」の確認をします (P. 16-17)。
- 鑑賞状態で押すとメニュー画面を表示します(P.18、20-23)。
- メニュー画面で選択した項目を決定します(P.15,18-23)。
- 選択したパスワードを決定します(P.16-17, 24)。

上下に動かす……▲▼

- パスワード設定時の数字を選択します(P. 16-17, 24)。
- 鑑賞状態で音量を調節できます(P.19)。
- メニュー画面表示中に設定したい項目を選択します (P. 20-23)。

左右に動かす……◀ ▶

- 鑑賞状態でコントラストを調節できます (P. 19)。
- メニュー画面表示中に設定したい項目を調整します (P. 20-22)。

映像の楽しみかた（つづき）

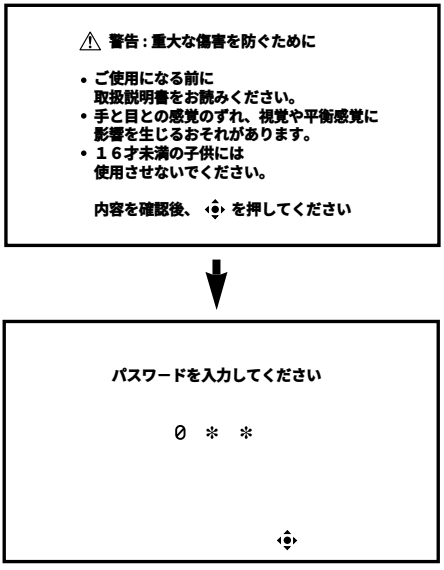
2 使用警告事項を確認し、パスワードを入力します。

1. 画面に表示されている「**使用警告事項**」を確認してください。確認されましたら、マルチウェイスイッチを押してください。パスワード入力画面が表示されます。

＊マルチウェイスイッチの操作がないと、パスワード入力画面には進むことができません。また、１分間操作がない場合には電源が切れます。

2. パスワード入力画面が表示されましたら、マルチウェイスイッチを3回押します。画面に初期設定のパスワード「0,0,0」が表示され、パスワードの入力が完了します。

画面表示

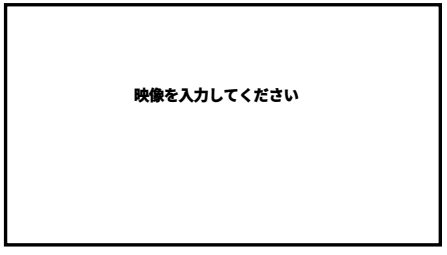


以上でEye-Trekの設定が完了しました。接続したビデオ機器の再生ボタンを押してください。ビデオ機器で再生している映像がEye-Trek上に現れます。

＊映像信号が本製品に入力されていないと、「**映像を入力してください**」が表示されます。
この場合は、ビデオ機器との接続及び電源を確認してください。映像信号が入力されると、表示は消えます。映像信号が本製品に入力されないと、約1分後に自動的に電源が切れます。

＊本製品を初めて使う時、またはリセット(P．22参照)した直後は、パスワードが「0,0,0」に設定されています。

＊パスワードを使用しない場合には、パスワード機能を解除することができます。パスワード変更•解除に関してはP.24「パスワード登録／変更／解除のしかた」をご参照ください。

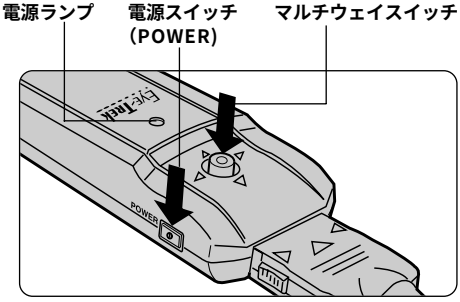


ご購入後、2度目から電源を入れるとき

パスワードの入力を行った後、映像が表示されます。（言語選択画面は表示されません。）

1 電源を入れます

1. 接続したビデオ機器の電源を入れてください。
2. Eye-Trekコントロール部の電源スイッチ(POWER)を押してください。電源ランプが緑色に点灯し、「**使用警告事項**」が表示されます。
3. 警告内容を確認したら、マルチウェイスイッチを押してください。

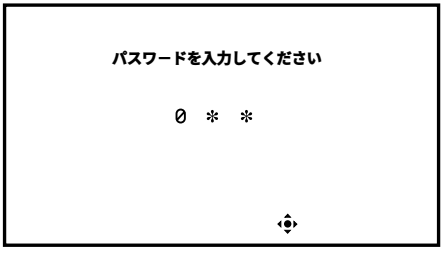


2 パスワードを入力し、映像を表示します

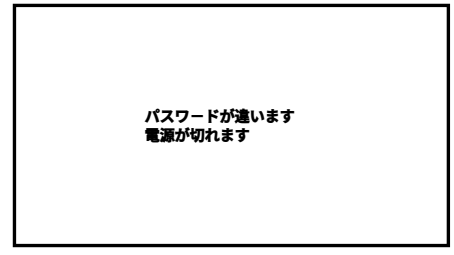
画面表示

パスワードを登録している場合

1. パスワード入力画面が表示されますので、登録してある数字をマルチウェイスイッチの上下操作（▲、▼）でひとケタずつ選択し、マルチウェイスイッチを押して決定します。
2. 接続したビデオ機器の再生ボタンを押してください。ビデオ機器で再生している映像がEye-Trek上に現れます。



＊パスワードを間違えて入力した場合
もう一度正しく入力し直してください。
間違ったパスワードを入力すると「**パスワードが違います**」と表示された後に、パスワード入力画面に戻ります。
3回間違えて入力した場合は、「**パスワードが違います　電源が切れます**」と表示された後に、自動的に電源が切れます。



パスワードを解除している場合

パスワード解除(P.24参照)を行なっている場合は、パスワード入力画面は表示されません。

映像の楽しみかた（つづき）

画面サイズの選択のしかた

お好みに合わせて画面サイズ（ノーマル／ワイド）を選択できます。

1 画面サイズを選択します

1. 映像が表示されているときにマルチウェイスイッチを押すと、メニュー画面が表示されます。
2. マルチウェイスイッチの上下操作（▲、▼）で「**ノーマル　ワイド**」を選択します。
3. マルチウェイスイッチを左右に操作（◀、▶）してお好みの画面サイズを選択します。

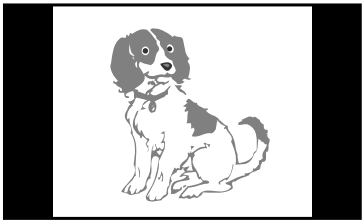
＊マルチウェイスイッチを右に操作すると表示中の画面サイズが「**ワイド**」に、左に操作すると「**ノーマル**」に切り替わります。

＊10秒以上マルチウェイスイッチの操作がない場合は、操作途中の画面サイズに設定され、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

画面表示

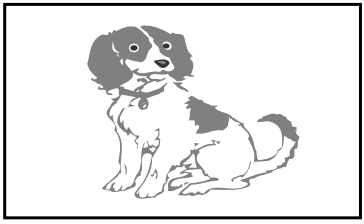
ノーマルモード

画面の横縦比4：3のスタンダード映像です。左右に黒幕が残ります。



ワイドモード

上下はそのままに、左右を引き伸ばした16：9のワイド画面。ビデオカメラで撮った映像やDVDなどのタテに伸びた映像（スクイーズ映像）や、MUSE-NTSCコンバータ を接続して再生したハイビジョン映像の視聴に適しています。



■ ワイドモードの選択について

ワイド画像でない従来（通常）の4：3の映像をワイドでご覧になると、周辺画像の一部が見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルモードでご覧ください。

■ 映像の見え方について

本製品はワイドサイズ選択機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なる場合にワイドを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。

■ 著作権の侵害について

本製品を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイドモードを利用して画面の引き伸ばし等を行いますと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。

映像／音声の調整のしかた

映像が表示されたら、音量、コントラストを調整します。

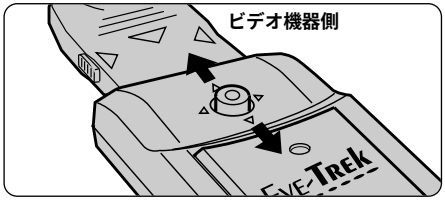
音量を調整します

1. 映像が表示されているときにマルチウェイスイッチを上下に操作（▲、▼）すると、音量調整値が画面に表示されます。
2. マルチウェイスイッチを上下に操作（▲、▼）して、音量を調節します。
   ▲：音量が大きくなります。
   ▼：音量が小さくなります。

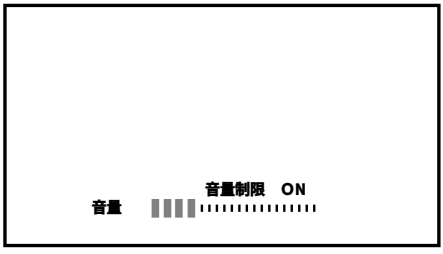
＊「音量」は工場出荷時に目盛「8」に設定されています。

＊ メニュー画面で「**音量制限**」をONに設定(P.21参照)すると、過度な音量による音もれや耳への圧迫感、あるいは周囲の音声が聞こえなくなる危険性を防ぐため、一定のレベル以上に音量が上がらなくなります。

＊ 鑑賞画面に戻るには、マルチウェイスイッチを押してください。また、3秒以上マルチウェイスイッチの操作がない場合は、操作途中の調整値に設定され、自動的に通常の映像鑑賞画面に戻ります。



画面表示



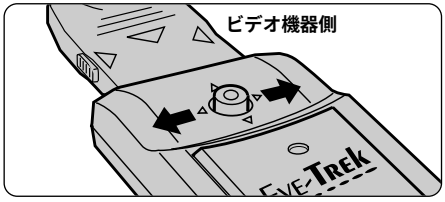
コントラストを調整します

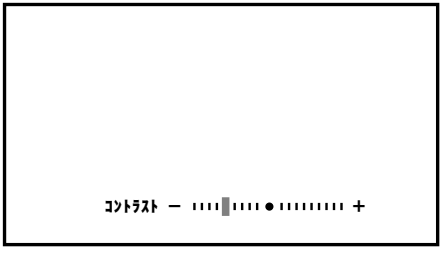
1. 映像が表示されているときにマルチウェイスイッチを左右に操作（◀、▶）すると、コントラスト調整値が画面に表示されます。
2. マルチウェイスイッチを左右に操作（◀、▶）してコントラストを調整します。
   ▶：明暗の差が大きくなります。
   ◀：明暗の差が小さくなります。

＊「コントラスト」は工場出荷時に「0」に設定されています。

＊コントラストは、メニュー画面でも設定することができます。 (P.20参照)

＊ 鑑賞画面に戻るには、再度マルチウェイスイッチを押してください。また、3秒以上マルチウェイスイッチの操作がない場合は、操作途中の調整値に設定され、自動的に鑑賞画面に戻ります。





映像の楽しみかた（つづき）

映像を楽しみながら、お好みに合わせて映像／音声を調整できます。
また、お好みの設定を登録することも可能です（P.23「映像／音声設定の登録／呼び出し／解除のしかた」参照）。

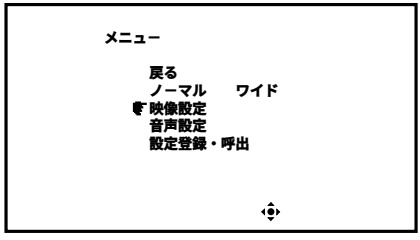
映像調整

1 メニュー画面から「映像設定」を選択します

1. マルチウェイスイッチを押すとメニュー画面が表示されます。
2. マルチウェイスイッチを上下に操作（▲、▼）して「**映像設定**」を選択し、マルチウェイスイッチを押すか、右に操作（▶）して決定します。

＊「**戻る**」を選択すると、メニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

画面表示



2 調整項目を選択します

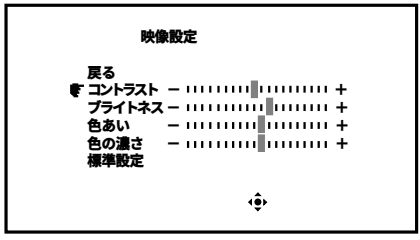
1. マルチウェイスイッチを上下に操作（▲、▼）して調整したい項目を選択します。
2. マルチウェイスイッチを左右に操作（◀、▶）して、お好みの調整値に設定してください。

- **「コントラスト」、「ブライトネス」、「色あい」、「色の濃さ」を選択した場合**
  マルチウェイスイッチを左右に操作（◀、▶）して調整値を増減します。
- **「標準設定」を選択した場合**
  マルチウェイスイッチを押すか、右に操作（▶）してください。映像設定が工場出荷時の設定に戻ります。

「設定登録」に登録した設定値と「音声設定」、「ノーマル　ワイド」の内容は変更されません。パスワードを含むすべての設定を解除する場合はリセットを行います。
(P.22参照)

＊「コントラスト」は、通常の映像鑑賞状態で直接調整することもできます。(P.19参照)

＊「戻る」を選択すると、メニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。



- 選択・調整中にマルチウェイスイッチの操作が10秒間ない場合は、操作途中の調整値に設定され、通常の映像鑑賞画面に戻ります。
- 選択されている項目の横には☛マークが付きます。

音声調整

1 メニュー画面から「音声設定」を選択します

1. マルチウェイスイッチを押してメニュー画面を表示させます。
2. マルチウェイスイッチを上下に操作（▲、▼）して「**音声設定**」を選択し、マルチウェイスイッチを押すか、右に操作（▶）して決定します。

＊「**戻る**」を選択すると、メニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

画面表示

2 調整項目を選択します

1. マルチウェイスイッチを上下に操作（▲、▼）して調整したい項目を選択します。
2. マルチウェイスイッチを左右に操作（◀、▶）してお好みの調整値に設定してください。

●「SRS」、「低音」、「高音」を選択した場合

マルチウェイスイッチの
右操作（▶）で　OFF → 1 → 2 → 3
左操作（◀）で　3 → 2 → 1 → OFF
の順に調整値が変化します。

＊SRS HEADPHONE 効果を得るためには、接続するビデオ機器の音響効果（サラウンドなど）の設定を解除してください。
＊モノラル音声の場合は、ステレオ効果は得られません。

●「音量制限」を選択した場合

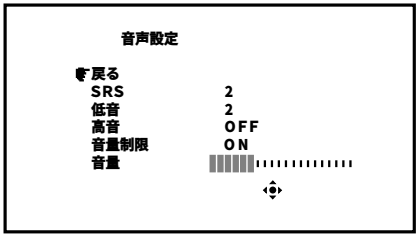
マルチウェイスイッチの
右操作（▶）でON
左操作（◀）でOFF
を選択します。

＊ONを選択すると、一定のレベル以上に音量が上がらなくなります。

●「音量」を選択した場合

マルチウェイスイッチを左右に操作（◀、▶）して音量を調整します。

＊「**音量**」は、通常の映像鑑賞状態で直接調整することもできます。（P.19参照）
＊「戻る」を選択すると、メニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。



映像の楽しみかた（つづき）

映像／音声の調整のしかた（つづき）

メニュー項目	機　能	マルチウェイスイッチ	選択内容	工場出荷時の設定
戻る	通常の映像鑑賞画面に戻ります。	押す	—	—
ワイド **ノーマル**	画面サイズを選択します。	▶ ◀	画面の横縦比を16:9で表示 画面の横縦比を4:3で表示	ワイド
コントラスト	映像の明暗の差を調整します。 通常の映像鑑賞画面からの調整も可能です。	▶（＋方向） ◀（－方向）	映像の明暗の差が大きくなります。 映像の明暗の差が小さくなります。	0
ブライトネス	画面全体の明るさを調整します。	▶（＋方向） ◀（－方向）	画面が明るくなります。 画面が暗くなります。	0
色あい	画面全体の色あいを調整します。	▶（＋方向） ◀（－方向）	赤の色あいが強くなります。 緑の色あいが強くなります。	0
色の濃さ	画面全体の色の濃さを調整します。	▶（＋方向） ◀（－方向）	画面の色が濃くなります。 画面の色が薄くなります。	0
標準設定	「映像設定」を工場出荷時の設定に戻します。すべての設定を解除するにはリセットを行います（下記参照）。	押す、 または ▶	—	—
SRS	音場感あふれる3次元立体音響を再現します。	▶(1/2/3段階調整) ◀(OFF)	SRS効果が強調されます。 「SRS」を解除します。	2
低音	低音域が強調され、より迫力ある音声になります。	▶(1/2/3段階調整) ◀(OFF)	低音域が強調されます。 「低音」を解除します。	2
高音	高音域が強調され、よりシャープな音声になります。	▶(1/2/3段階調整) ◀(OFF)	高音域が強調されます。 「高音」を解除します。	OFF
音量制限	一定の音量までしか音量が上がらなくなります。	▶(ON) ◀(OFF)	「音量制限」を設定します。 「音量制限」を解除します。	ON
音量	音量を調整します。 通常の映像鑑賞画面からの調整も可能です。	▶ ◀	「音量」が大きくなります。 「音量」が小さくなります。	目盛 8
設定登録・呼出	**登録**：お好みの映像・音声設定を登録します。 **呼出**：登録した映像・音声設定を呼び出します。	押す、 または ▶ 押す、 または ▶	—	—

リセット(登録した全ての設定を解除したいときには…)

マルチウェイスイッチを押しながら、電源スイッチを5秒以上押してください。

一旦電源は切れますが、再度電源を入れると全ての設定が工場出荷時の状態に戻ります。

パスワードも「 0,0,0 」の設定に戻ります。パスワードのみの登録／変更／解除は、P.24を参照してください。

映像／音声設定の登録／呼び出し／解除のしかた

お好みの映像／音声設定登録できます。

登録のしかた

1 **メニュー画面から「設定登録•呼出」を選択します**

映像/音声の調整が終わりましたら、マルチウェイスイッチを上下に操作して「**設定登録・呼出**」を選択し、マルチウェイスイッチを押すか、右に操作(▶)して決定します。

画面表示

2 **「登録」を選択します**

1. マルチウェイスイッチの上下操作（▲、▼）で「**登録**」を選択し、マルチウェイスイッチを押すか、右に操作(▶)して決定します。

2. 画面中の「**登録**」が点滅した後、現在の映像／音声の設定値が登録されます。

＊「**映像設定**」、「**SRS**」、「**低音**」、「**高音**」の設定値が登録されます。

＊「**戻る**」を選択するとメニュー画面に戻ります。

＊すでに設定が登録されている場合は、新たな設定に更新されます。

呼び出しのしかた

1 **メニュー画面から「設定登録・呼出」を選択します**

2 **「呼出」を選択します**

1. マルチウェイスイッチの上下操作（▲、▼）で「**呼出**」を選択し、マルチウェイスイッチを押すか、右に操作(▶)して決定します。

2. 画面中の「**呼出**」が点滅した後、設定登録されている映像／音声の設定値で映像が表示されます。

映像の楽しみかた（つづき）

パスワード登録/変更/解除のしかた

- 子供の使用を防ぐために、3けたの数字でパスワードを登録できます。
- 登録したパスワードを忘れた場合は、新しいパスワードを再度登録してください。
  また16歳未満の子供がいないなど、パスワードを使用しない場合はパスワードを解除できます。
- 本製品は、工場出荷時にパスワード「 0,0,0 」に設定されています。

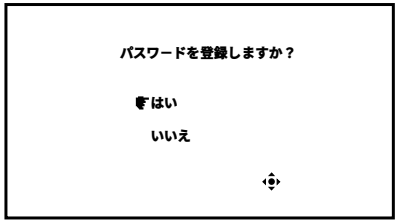
パスワード登録/変更のしかた

1 **パスワード登録画面を呼び出します**

1. 電源が入っている状態で、電源スイッチを5秒以上押してください。
一旦電源が切れます。

2. 再び電源スイッチを押してください。
使用警告事項が表示された後、パスワード登録画面が表示されます。

画面表示



2 マルチウェイスイッチの上下操作（▲、▼）で「**はい**」を選択し、マルチウェイスイッチを押して決定します。
パスワード入力画面が表示されます。

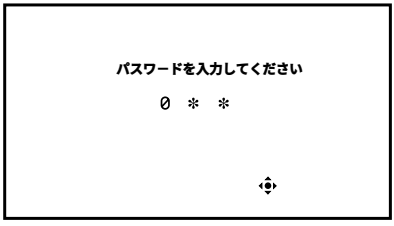
3 **パスワード入力画面でパスワード入力します**

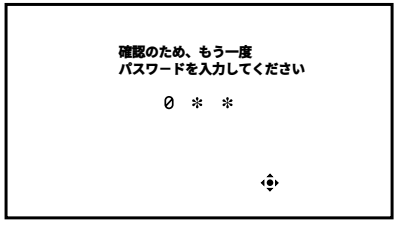
1. パスワードの数字をマルチウェイスイッチの上下操作（▲、▼）でひとケタずつ選択し，マルチウェイスイッチを押して決定します。
3ケタの数字を入力し終わると、確認のためもう一度パスワードを入力する画面になります。

2. 再度同じパスワードを入力してください。

＊ 再入力に失敗した場合は、パスワードは登録されずに、パスワード登録画面に戻りますので、最初から入力しなおしてください。

＊ 3回続けて入力に失敗した場合は一旦電源が切れます。また、1分間操作がない場合は電源が切れます。





パスワード解除のしかた

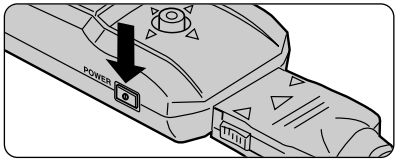
1 **パスワード登録画面を呼び出します**
（パスワード登録／変更のしかた**1**を参照）

2 マルチウェイスイッチの上下操作（▲、▼）で「**いいえ**」を選択し、マルチウェイスイッチを押して決定します。

映像を見終わったら

映像を見終わりましたら、以下の手順で電源を切ります。

1. インナーヘッドホンを耳から取り外します。
2. ディスプレイ部を顔から取り外します。
3. コントロール部の電源を切ります。
4. ビデオ機器の電源を切ります。

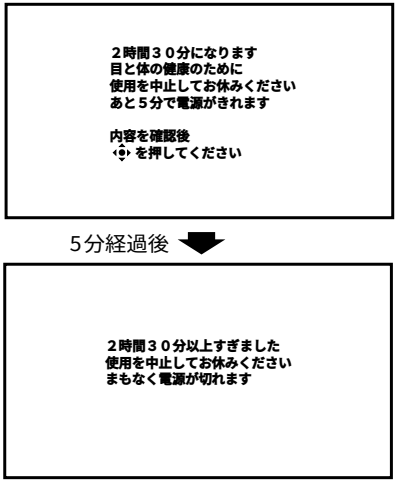


警告表示について

電源を入れてから約2時間30分経過後に右に示す警告表示が現われます。

警告表示はマルチウェイスイッチを押すと消えますが､さらに5分経過するともう一度警告表示が現われ､自動的に電源が切れます。

警告表示



お手入れと収納

- ディスプレイ部とコントロール部は、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れのひどい時は、中性洗剤を薄めたものを布にしめらせて拭いてください。また、シンナー、ベンジン、アルコール等は外観をいためますので使用しないでください。ディスプレイ部の窓部に白濁が生じる恐れがあります。
- 断線防止のため、ディスプレイケーブルをディスプレイ部やコントロール部に巻き付けたり、無理な力を加えないでください。
- 本製品のフレームには、整髪料、化粧品または薬品などが付かないようにご注意ください。これらが付いた場合は、中性洗剤を薄めたものを布に湿らせて拭き取ってください。
  整髪料、化粧品または薬品などが付着したままで放置すると、フレームの表面にヒビが発生することがあります。

フレーム(ET-FR104)の交換のしかた

フレーム破損などで交換が必要になった場合に、お読みください。

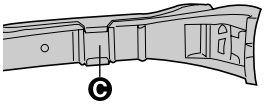
注意

- 作業をする際にディスプレイ部の窓部に触らないように注意してください。
  表面に指紋などの汚れが付きます。
- フレーム交換は、フレーム破損時などの必要な場合のみ行ってください。
  繰り返しフレームを取り外すと、フレームのジョイントが緩くなることがあります。

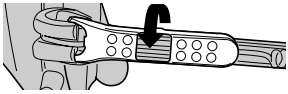
フレームの取り外し方

1 フレームアジャスターを取り外します

1. インナーヘッドホンをインナーヘッドホンホルダーから取り外してください。
2. フレームアジャスターをインナーヘッドホンホルダー寄りの位置 Ⓒ にスライドさせてから、アジャスターを外側に取り外してください。
3. 反対側のフレームアジャスターの取り外しも同様に行ってください。



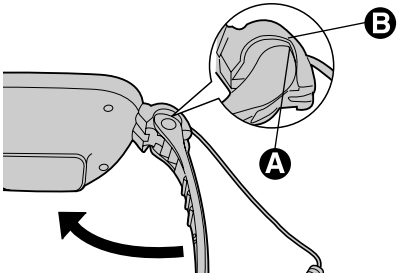
フレーム「左側」、
アジャスター「内側」

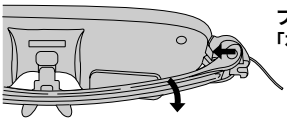


フレーム「左側」、
アジャスター「外側」

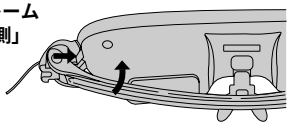
2 フレームを取り外します

1. 窓部が見えるようにお持ちください。
2. Ⓐ（凸部）と Ⓑ（凹部）の位置を合わせるように、フレームを内側に折り畳んでください。
3. そのまま、内側に1 mm程度、水平にスライドします。
4. フレーム「右側」は上から下に、フレーム「左側」は下から上にねじりながら取り外してください。このとき、インナーヘッドホンのケーブルを持たないよう注意してください。





フレーム「右側」

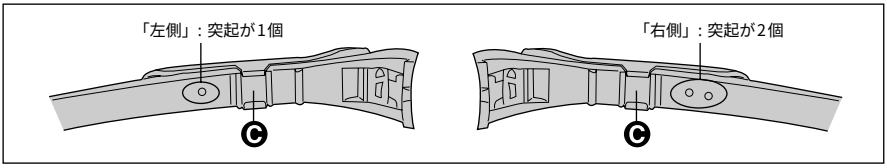


フレーム「左側」

フレームの取り付け方

フレームの取り付けは、上記の「2フレームを取り外します」と逆の手順で行います。

1. Ⓐ（凸部）と Ⓑ（凹部）の位置を合わせるように、フレームを押し込んで取り付けてください。
2. インナーヘッドホンのケーブルをフレームの溝に沿わせます。
3. フレームアジャスターは、Ⓒ の位置でフレームに取り付けてください。



主な仕様

型式　：Personal LCD Display
商品名　：Eye-Trek
モデルナンバー　：FMD-250W

電源・電圧

ACアダプター(付属)　：AC 100 V、50／60 Hz
消費電力　：約 2.2 W

映像

映像信号　：NTSC日米標準方式
映像素子　：TFT液晶パネル
画素数　：24万画素
画角　：水平37.5度、垂直21.7度

入力端子

映像/音声/電源入力端子：専用マルチコネクタ
コンポジット映像信号：1Vp-p/75Ω（不平衡）
セパレート Y映像信号：0.75Vp-p/75Ω（不平衡）
セパレート C映像信号：300mVp-p/75Ω（不平衡）
ステレオ音声信号　：200mVrms
電源　：定格DC7.5 V

使用温度

動作時　：　5℃～35℃
保存時　：－20℃～60℃

大きさ

ディスプレイ部　：約 132(幅) x 50(高さ) x 30(奥行き) mm
(ディスプレイケーブルとフレーム含まず)
：約 161(幅) x 63.5(高さ) x 50(奥行き) mm
(ディスプレイケーブル含まず、フレーム折り畳み時)
コントロール部　：約39（幅）×19.5（高さ）×100（奥行き）mm
(ディスプレイケーブルと突起部含まず)

質量

ディスプレイ部　：約 95 g (ケーブル含まず)
コントロール部　：約 38 g (ケーブル含まず)

＊外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

修理に出す前に

こんなときには	原因	こうしましょう	参照ページ
映像が出ない。	接続が間違っている。	正しく接続しなおしてください。	P. 11〜12
	映像信号が入力されていない。又は電源が入っていない。	ビデオ機器の電源を入れ映像を再生してください。	P. 15、17
映像が見えにくい。	ディスプレイ部を正しく装着していない。	ノーズパッドやフレームアジャスターで位置を調節してください。	P. 13〜14
	映像設定(コントラスト、色あい等)がずれている。	マルチウェイスイッチで映像設定を調整してください。	P. 19、20 P. 22
映像が消える。	電源を入れてから、約2時間30分経過した。(自動的に電源が切れます。)	目を休めましょう。再度ご使用になる場合は、電源スイッチを入れてください。	P. 5 P. 25
画面に黒、白、赤、青、緑の点が映る。	液晶画面は非常に精密に作られていますが、各色の点が現れることがあります。これは故障ではありません。		P. 8
画面に縞模様が見える。	映像をなめらかにするために内蔵されている光学フィルタによるものであり、故障ではありません。		P. 8
音が聞こえない。	音量が最小になっている。	マルチウェイスイッチで音量を調節してください。	P. 19、21
	AVケーブルが接続されていない。	AVケーブルの接続を確認してください。	P. 11〜12
パスワードを忘れた時。	—	パスワードを再登録してください。	P. 24
表示される言語を変えたい。	—	リセットしてください。	P. 22

アフターサービスについて

■保証書はお買い上げの販売店からお渡しいたしますので「販売店名・お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上大切に保管してください。

■本製品に関するお問い合わせは、裏表紙の弊社カスタマーサポートセンターへ、万一故障した場合は、お買い上げの販売店、または裏表紙の弊社サービスステーションへご相談ください。

➡取扱説明書等にしたがったお取扱いにより、本製品が万一故障した場合は、「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。

■保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。

➡また運賃諸費用はお客様においてご負担願います。

■本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年間を目安に弊社では保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店またはお近くの弊社サービスステーションにお問い合わせください。

MEMO

MEMO

OLYMPUS®

オリンパス光学工業株式会社

情報機器事業部

〒192-8507 東京都八王子市石川町2951

カスタマーサポートセンター (製品に関するお問い合わせ)

Tel. 0426 (42) 7499　　Fax. 0426 (42) 7486

営業時間　　9：30 ～ 17：00（土・日・祝日及び弊社定休日を除く）

全国アクセスポイント

各アクセスポイントにお電話頂きますと、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。
アクセスポイント迄の電話料金はお客様のご負担となります。

札　幌	011(231)2338	大　阪	06(6252)0506
仙　台	022(218)8437	高　松	087(834)6180
新　潟	025(245)7343	広　島	082(222)0808
松　本	0263(36)2413	福　岡	092(724)8215
静　岡	054(253)2250	鹿児島	099(222)5087
名古屋	052(201)9585	沖　縄	098(864)2548
金　沢	076(262)8259		

※オリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp で関連製品の技術提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※ 土・日曜、祝日および年末年始は原則として休みます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1 小川町三井ビル (オリンパスプラザ内)	Tel. 03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1丁目2の3 札幌フコク生命ビル	Tel. 011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1の13の4 泉エクセルビル3F	Tel. 022(218)8421
新　潟	〒950-0087	新潟市東大通り2の4の10 日本生命新潟ビル	Tel. 025(245)7337
松　本	〒390-0815	松本市深志1の2の11 松本昭和ビル	Tel. 0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25 日本生命広小路ビル	Tel. 052(201)9571
金　沢	〒920-0024	金沢市西念1の1の3 コンフィデンス金沢8F	Tel. 076(262)8257
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26 オリンパス大阪センター	Tel. 06(6252)6991
高　松	〒760-0007	高松市中央町11の11 高松大林ビル	Tel. 087(834)6166
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11 日本生命広島第2ビル	Tel. 082(228)3821
福　岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11 福岡フコク生命ビル7F	Tel. 092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の7 日本生命加治屋町ビル	Tel. 099(225)1105
沖　縄	〒900-0015	那覇市久茂地3の1の1 日本生命那覇ビル	Tel. 098(864)5396